

広島市植物公園 見どころ案内

ハナショウブ (アヤメ科)
江戸系・伊勢系・肥後系・長井系など多くの品種を植栽。肥後系を中心にまだ見ることができます。

すいきんくつ
水琴窟と苔庭

6月5日にオープンした水琴窟と苔庭。あわせて苔15種をパッチワーク花壇でお披露目しました。

常緑ヤマボウシ

(ミズキ科)
中国原産。冬にも葉が残ることからこの名がついています。白い苞葉(ほうよう)がよく目をひきます。

大温室改修のため休館中

リニューアルオープン
は平成29年秋ごろです。
(予定)

アサザ (ミツガシワ科)

沼、ため池などに生育する浮葉性の多年生水草。黄色の花が咲き始めました。環境の変化により個体数が減少し、準絶滅危惧種に指定されています。

ナツツバキ (ツバキ科)
日本～朝鮮半島原産の落葉高木。直径5cmほどの白花を咲かせています。

アジサイ‘アナベル’
(アジサイ科)

北アメリカ産の園芸品種。白色の装飾花が集まり大きくなるのが特徴です。

ヤマアジサイ
(アジサイ科)

日本の山に咲く小さく清楚なアジサイです。ここには70品種を植栽しています。

ガクアジサイ(アジサイ科)
房総半島～四国の沿岸部に自生するアジサイです。開花はヤマアジサイに比べてやや遅い。

ヒメシヤラ
(ツバキ科)
日本特産の落葉高木。赤褐色の樹皮を目指し、近くまで行き頭上を見て下さい。小さな白花が次々に咲いています。

クマノミズキ
(ミズキ科)
西日本に多く分布する落葉高木。白花が咲いています。

アジサイ展
6月26日(日)まで
屋外展示場にて開催。
清楚なヤマアジサイ、素朴なガクアジサイ、華麗な園芸アジサイ、珍しいアジサイの仲間などアジサイの奥深い魅力を紹介しています。

スズランノキ(ツツジ科)
北アメリカ産の落葉高木。白いスズランに似た花が少しずつ咲き始めています。秋の紅葉も美しく、三大紅葉樹の一つです。

